



プロジェクト名称

## SIT ロボカッププロジェクト

プロジェクト活動概要

1997 年から開催された RoboCup は、人工知能を搭載した自律移動ロボットの競技会である。本プロジェクトでは、コンピュータ上で行われるサッカーシミュレーションリーグへの参加およびチームの開発を行う。それを通じて他大学との技術交流や自身のプログラミング技術の向上、チーム開発の経験を培う事を目的としている。これまで 2D リーグで国内大会準優勝と世界大会出場の他、3D リーグへの参入を果たし、国内大会準優勝を勝ち取る事が出来た。一昨年からはレスキューリーグに参入するなど、積極的に新しい知識を取り入れるよう様々なリーグにチャレンジしていく。今年度の活動では新たに@ホームシミュレーションリーグへの参入を試みる。

活動状況報告&活動写真など 活動期間：2014 年 10 月 1 日 ~ 12 月 31 日

2014 年 11 月 8, 9 日に愛知工業大学で開催された RoboCup シミュレーションリーグ 2014 年度秋キャンプに参加した。そこでは国内のサッカーシミュレーションリーグ参加者の技術交流や練習試合、講習会が行われ、サッカーシミュレーションリーグの知識を身につけると共に、他大学との交流をする事が出来た。また、リーグ戦をすることでチームの実力を知ることができ、今後の課題などを考える事ができた。@ホームシミュレーションについて、今回の秋キャンプでデモなどが行われる予定だったが、行われなかったため、今後@ホームシミュレーションに関する情報を集めていくことも課題である。



秋キャンプの様子

今後の活動計画、目標、意気込みなど

5 月：RoboCupJapanOpen 大会

今後は大会に向けて随時ミーティングや説明会、勉強会をしていく予定。

練習試合なども積極的に行っていきたい。

目標は、RoboCupJapanOpen 大会で上位入賞すること。

上位入賞する為には、秋キャンプでの試合内容をじっくりと観察し反省点を出す事と、

反省点を改善する為メンバーで力を合わせてチーム開発をしていく事が必要だと思われる。

今後もメンバーで仲良く協力しながらチーム開発を頑張りたい。